



新潟県

# 教育月報 10月号

第858号  
令和3年10月1日発行  
編集人、発行人  
新潟県教育委員会

## <今月号の記事>

		対象校種
1 : 教育ニュースライン	----- P 1	全種
2 : 高校生アカデミックインターンシップ研修	----- P 2 ~ 3	高校
3 : 社会教育主事講習[B]について	----- P 4	全種
4 : メディア研修について	----- P 5	全種
5 : 自作映像・視聴覚教材コンクールについて	----- P 6	全種
6 : 埋蔵文化財センターの企画展・講演会について	----- P 7 ~ 8	全種
7 : インフォメーション/新型コロナウイルス感染症に関するトピックス	----- P 9 ~ 10	全種

## 教育ニュースライン

県教育に関する最新ニュースをお知らせします。

### 令和3年度「いじめ見逃しゼロ 県民の集い」を開催しました

県民全体でいじめ問題について考える「いじめ見逃しゼロ 県民の集い」が、9月18日(土)にオンラインで開催され、小学校・中学校・高校・中等教育学校の代表児童生徒がそれぞれリモートで参加し、いじめの問題に関するディスカッションを行いました。

「いじめを受けている友だちのために、私たちができること」をテーマに、子どもたちが、いじめの問題について主体的に考えることで、子どもたち自身に、いじめの歯止めとなる自律的な力を育むことをねらいとしました。



<広報チラシ>

ディスカッションでは、それぞれの参加者が自分の学校の取組を発表したり、他の学校の取組に対し意見を述べたりして、いじめの問題についての理解を深めました。議論の中で、いじめの被害者を助けるためには、信頼できる大人への相談を促したり、積極的に被害生徒に声をかけて元気づけたりするなど、



【朱鷺メッセでの動画配信の様子】

子どもたち自らが積極的に関わりをもつ必要が指摘されました。

ディスカッションの進行役を務めた新津高校の生徒は、最後に、「動画を見てくれたみなさんも、ぜひいじめの問題について話し合い、自分たちにできることを考えるきっかけにしてもらえたら嬉しい」と締めくくりました。

開催当日にライブ配信された「県民の集い」動画は、10月17日(日)まで、YouTubeで視聴することができます。



<動画のQRコード>

## 令和3年度高校生アカデミック・インターンシップ 研修 高等学校教育課

### はじめに

県教育委員会では、平成30年度、令和元年度に続き、今年度2年ぶりに高校生アカデミック・インターンシップ研修を実施しています。本研修は、大学等進学希望の生徒に「大学等の向こうにある社会」を意識させ、大学研究室や研究機関等と連携し、将来進む可能性のある学問分野に関係した研究活動等を体験し、大学等への視野を広げ、学習意欲や進路意識を高め、探究する力・課題解決能力等を身に付けることを目的としています。

今年度は、新潟県立大学、上越教育大学、県立歴史博物館の3か所で実施し、県立高等学校1・2年生、中等教育学校4・5年生の計40人が参加しました。

本号では、高校生アカデミック・インターンシップ研修の取組内容や成果について紹介します。

### 実施内容

参加した生徒は、国際、経済、健康栄養、教育などの各分野から、興味・関心のある研究テーマを選択し、大学教授や大学生等とともに、夏季休業中に1日または2日間の研究活動を行いました。なお、当該研究活動に加えて、今後、事後研修会を1日行います。



【開会式（オンライン）】

### 《研究内容一覧》

新潟県立大学	
学部	研究内容
国際地域学部	フィールドワークで環境の未来を探る
人間生活学部	遺伝子解析で体質を調べる -DNAを採取してPCR法による遺伝子検査をやってみよう-
国際経済学部	特許などの知的財産権について調べてみよう

上越教育大学	
学部等	研究内容
教職大学院 教科教育・学級 経営実践コース	ICTを活用した授業をデザインしよう
	デジタルシズンシップを身に付けるには
	「学校の先生」を体験しよう ~GIGAスクール時代の授業づくりを通して~

県立歴史博物館	
担当課	研究内容
経営企画課	学芸員の仕事をを通して、博物館の役割を考える

### 研修の様子

#### 1 新潟県立大学

国際地域学部の講座では、熊本県水俣市の水俣病発生に関連する場所へのオンライン・フィールドワークを体験しました。現実と向き合い、社会の課題を肌で感じるとともに、環境保全について一層理解を深めることができました。



【オンライン・フィールドワーク】



人間生活学部の講座では、口腔粘膜細胞からDNAを抽出し、PCR法（ポリメラーゼ連鎖反応）により、アルコールの代謝酵素の遺伝子型を調べる研究活動を行いました。参加した生徒は、大学生のサポートを受けながら、実験課題に挑戦しました。



【遺伝子型を調べる実験】

国際経済学部の講座では、特許、意匠、商標などの知的財産権の仕組みや、ビジネスにおける知的財産法の重要性について理解を深めました。演習では、県内企業が取り組む知的財産の保護についての実態調査を行い、企業の実例をもとに課題について考察しました。

## 2 上越教育大学

教職に対する理解を深めることを目的に、3つの講座を開催しました。

ICTを活用した授業をデザインする講座では、Society5.0時代に向けたプログラミング教育について教材を用いた体験的な学びや、模擬授業の実践など、学校の今をより身近に感じる研修となりました。

デジタルシチズンシップ教育への理解を深める講座では、玉石混交の情報があふれる社会の中で、デジタル市民として生きるために必要な正しい情報を読み取る力について学びました。

授業づくりを体験する講座では、ICTを活用した模擬授業の実践や、大学生等との討論会、小学校訪問による現職教員との意見交換を行うことにより、教育活動の楽しさや教職の責務について理解することができました。



【ディスカッション—デジタル市民として—】

## 3 県立歴史博物館

長野県出身の画家、原田泰治先生のピエゾグラフ（高精細複製画）作品から、グループディスカッションを通して決めた「山景」というテーマに沿って6点を選び、展示計画をたて、展示作業を行いました。学芸員の特質と役割、使命について理解を深める研修となりました。



【展示作業の様子】

### おわりに

参加した生徒からは、「興味あるテーマについて学びの機会を得ることにより、大学進学への意欲が高まった。」「職業に繋がる専門的な学びができ、進路選択に迷いがなくなった。」等の意見が寄せられました。

今後は、成果を報告書にまとめ、12月の事後研修会でポスターセッションを通じて成果共有を図ります。

本研修での学びが、自己と社会、将来をつなぐ貴重な財産となることを期待します。

県教育委員会では、生徒が自己を理解し、将来に向けた明確な目標を持つことができるように、社会的・職業的自立に必要な資質・能力を身に付けていくことができるキャリア教育を引き続き推進していきます。

## 社会教育主事講習[B]について

生涯学習推進センター

### はじめに

本講習は、国立教育政策研究所社会教育実践研究センターを主会場に、当センターを含む全国11会場で開催される予定です。

令和2年4月1日に「社会教育主事講習等規程の一部を改正する省令」が施行されました。改正の趣旨として、「社会教育主事が人づくりや地域づくりに中核的な役割を担うことができるよう、その職務遂行に必要な資質・能力を育成するため、社会教育主事講習の改善を図ること」が挙げられています。また、「社会教育士」と称することができるようになりました。この改正点を踏まえ、社会教育主事講習[B]の概要をお知らせします。

### 主な変更点等

#### 1 科目及び単位の変更について

[改正前]			[改正後]	
科目	単位		科目	単位
生涯学習概論	2	⇒	生涯学習概論	2
社会教育計画	2		<b>生涯学習支援論</b>	2
社会教育特講	3		<b>社会教育経営論</b>	2
社会教育演習	2		社会教育演習	2
	計9			<b>計8</b>

改正後の「生涯学習支援論」は、学習者の多様な特性に応じた学習支援に関する知識及び技能の習得を、また、「社会教育経営論」は、多様な主体と連携・協働を図りながら、学習成果を地域課題解決等につなげていくための知識及び技能の習得を図ることを目的に新設されました。単位数も合計9単位から8単位へと変更になりました。

なお、改正前に「社会教育演習」の中で実施していました「宿泊研修(2泊3日)」は、改正後からは実施していません。この時に学んでいた内容につきましては「生涯学習支援論」の中で受講します。

#### 2 社会教育士について

講習修了者には、「社会教育主事」の資格と、「社会教育士」としての称号が付与されます。改正前に、社会教育主事の資格を取得された方は、新設された「生涯学習支援論」と「社会教育経営論」の2科目、計4単位を取得することで「社会教育士」の称号を得ることができます。(改正前に取得した「社会教育計画」と「社会教育特講」は、新設された2科目の単位として認められません)

#### 〈社会教育士ってなに?〉

私たちのまちや暮らしにある様々な課題。その解決に向けて、地域に暮らす方を支えるのが「社会教育士」です。

NPO、社会教育関係団体、企業、学校教職員、PTAなどで働くみなさんは、「社会教育士」としてその知識を地域で生かすことができます。詳細は、文部科学省HPにも掲載されています。

### 本年度の講習予定

- ①【生涯学習概論】(オンライン講習)  
1月24日(月)～28日(金)
- ②【社会教育経営論】(オンライン講習)  
1月31日(月)～2月4日(金)
- ③【生涯学習支援論】(対面講習)  
2月7日(月)～10日(木), 14日(月)
- ④【社会教育演習】(対面講習)  
2月15日(火)～18日(金), 21日(月)  
複数年度にわたる分割受講(一つの科目内での分割受講は不可)を認めています。原則①～④の順序で行うこととなっています。

### おわりに

例年、一次案内は、9月中旬頃、正式案内は10月中旬頃となります。時期になりましたら、当センターへお問い合わせください。



## メディア研修について

### 生涯学習推進センター

#### はじめに

生涯学習推進センターでは、ICTを活用して県民の生涯学習活動を支援する担当者・指導者の育成を目指し、メディア研修会（表1）を開催しています。今年度の主な講座について紹介します。

表1 令和3年度メディア研修会の内容と講座数

内容	講座数
Web会議システムについて	12
情報モラル教育について	3
iPad操作について	3
プレゼン資料作成について	3

#### Web会議システムについて

昨年度、県内の生涯学習等に係る公共施設を対象にWeb会議システム活用状況調査を行い717件の回答をいただきました。調査の結果から、多くの施設が困難な状況をもっていること（表2）が分かりました。

表2 Web会議システムで困っていること

- ・機材、ネット回線、会議場所等、ハード面が整備されていないこと
- ・情報機器操作のスキルが、身につけていないこと
- ・もしトラブルが起きた時に、すぐに対処できるか不安なこと
- ・セキュリティ上、本当に安全なのか
- ・機材等のハード面を整備する予算はどうするのだろうか

調査内容を基に講座や研修会の検討を行い、「Web会議システム研修」を令和3年度は年間12回計画しました。また、各施設団体への技術支援を行うことで、ICTを有効に活用して、有意義な生涯学習を進められるよう取り組んでいます。

#### 情報モラル教育について

GIGAスクール構想における児童生徒へ一人一台の端末整備などの情報インフラ整備拡充に加え、コロナ禍で様々な事業がオンライン化を取り入れるなどICT環境が一気に加速した現在、情報モラル教育の充実が喫緊の課題とされています。そのような状況の中、生涯学習推進センターでは、小中高等学校の教職員や社会教育施設の職員を対象に、情報モラル教育指導者養成を目的として研修会を実施しています。

6月23日に情報モラル教育指導者研修①を、会場参加とオンライン参加の併用で行いました。学校教育関係者6名、社会教育関係者4名の皆様から参加いただきました。参加者の感想を紹介します。（表3）

表3 情報モラル教育指導者研修参加者の感想（抜粋）

- ・「インターネットを取り巻く環境や諸問題」は日々刻々と変化するものだと痛感した。自校に帰ったら、早速職員、保護者、生徒と情報を共有したい。（中学校職員）
- ・今年度、公民館で計画しているSNS関連の講座について、具体的なイメージをつかむことができた。親の責任、学校の役割、地域でできることなどを考えさせられた。（公民館職員）

#### おわりに

随時メディア等に関する相談を受け付けております。お気軽に当センターまでお問合せください。

生涯学習推進センター 学習情報課

Tel 025-284-6110

## 自作映像・視聴覚教材コンクールについて

生涯学習推進センター

### はじめに

生涯学習推進センターでは、様々な学びの場で活用できる映像・視聴覚教材の制作の促進及びその活用を図るとともに、映像教材やデジタルコンテンツ等の制作を通じた情報活用能力の育成を目指し、自作映像・視聴覚教材コンクールを開催しています。

学校の授業や各種指導のために教職員が作った作品や、児童生徒の皆さんが学習で作った作品の応募をお待ちしています。また、社会教育・地域映像部門では、県内に在住、在学、在勤しているアマチュアの方（個人・グループ問わず）どなたでも、地域映像を題材にした作品を応募できます。

今年度のコンクールについて紹介します。

**募集部門** ・社会教育・地域映像部門  
・学校教育部門  
・児童生徒部門

**募集期間** 9月1日(水)～1月21日(金)  
※詳細は当センターHPを御覧ください。

### 社会教育・地域映像部門

地域の自然・歴史・文化・産業等を題材にした作品や公民館等で作成した作品が対象です。撮影して編集した作品だけでなく、紙芝居やかかるたなどで表現した作品も応募できます。



十返舎一九とたどる 新川開削ものがたり  
～西区の歴史・文化・技術の記憶を200年後  
の未来の人々へつなぐ～  
【令和2年度 最優秀賞作品】

### 学校教育部門

教職員が学校の授業または各種指導のために作った作品が対象です。授業で提示するために作成したプレゼンテーション資料や動画、Web上で視聴できるデジタルコンテンツだけでなく、学校紹介動画なども応募できます。

市の体育館は避難所だった。4人の人が体育館の中の電気がぶらさがっている所などにつかまっていた。そのうちの1人の男の人は絶対に手を離すなとみんなを励ましていた。

その男の人は津波に引き潮で最後にさらわれていってしまった。その男のひとが他の3人に向けた最後の言葉は

**「おまえら絶対に生きろよ。」**

命を守るう（防災教育）  
【令和2年度 最優秀賞作品】

### 児童生徒部門

小学校・中学校・高等学校、特別支援学校等の児童生徒が学習として作った作品が対象です。総合的な学習の時間のまとめや音読劇、委員会や生徒会活動で作成した作品も応募できます。



明日をつくる！未来へつなぐ！燕SPIRITS  
【令和2年度 最優秀賞作品】

### おわりに

今年度のコンクールの応募方法については、当センターHPから「ラ・ラ・ネット」(<https://www.lalanet.gr.jp>)を御覧ください。また、過去の応募作品は、(承諾済の作品のみ)当センター1階の学習相談コーナーで視聴できます。たくさんの御応募をお待ちしています。



## 県埋蔵文化財センターの企画展・講演会について

新潟県埋蔵文化財センター・文化行政課

### はじめに

新潟市秋葉区にある県埋蔵文化財センターは、県内の遺跡発掘調査で出土した土器や石器など、旧石器時代から江戸時代までの代表的な出土品約500点を常設展示で公開しています。

中央では、縄文時代のアクセサリーや赤漆塗り糸玉、鎌倉時代の大型丸木舟など、当センターならではの展示品をご覧ください。壁沿いには、旧石器時代から江戸時代までの通史展示を行っており、造形豊かな縄文土器や古墳時代の石製模造品、平安時代の県内唯一の唐三彩など見どころ満載です。

また、タブレットによる音声解説機で詳しい解説をお聞きいただけるほか、クイズコーナーでは正解数に応じてオリジナルの記念賞状をプレゼントし、県の歴史に親しんでいただけるよう工夫しています。



【常設展示室の様子】

このほか、県の歴史をさらに詳しく理解していただくために、テーマを設けた企画展を開催しており、その内容をより詳しく知っていただくために関連する講演会も行っています。本号では、企画展と講演会の内容や取組について紹介します。

### 企画展の目的と内容

当センターでは、毎年、各地の遺跡の発掘調査を行っています。当センターが管理する出土品の量は深さ10センチのコンテナ箱で約4万箱に上ります。これらは県の歴史を明らかにする大切な資料であり、県民に永く伝えていくべきものです。企画展では、種類別や時代別などのテーマに基づき展示品を選んでその歴史を解説したり、県内の発掘調査の新たな成果を代表的な出土品とともにお伝えしたりしており、平成29年度からは年3回開催しております。

例えば平成31・令和元年度は、春季の「佐渡の王―蔵王遺跡―」で蔵王遺跡の出土品を一堂に集め、佐渡の王の存在を知っていただきました。秋季の「海をわたったヒスイ」では、日本の国石であり、県の宝である糸魚川市産ヒスイの歴史をテーマとしました。冬季には「発掘！新潟の遺跡2019」と題して、最新の発掘調査の成果をお伝えしました。

令和2年度は、春季の「縄文の巨木柱とマツリー糸魚川市 寺地遺跡―」で巨木柱や縄文時代の丸木舟などを展示し、寺地遺跡の魅力に触れていただきました。秋季の「越後争乱ノコト―発掘された白河荘―」では、大型井戸の部材や一括出土銭などを展示し、中世白河荘の歴史に迫りました。冬季の「発掘！新潟の遺跡2020」では、最新の発掘調査の成果を出土品や写真で解説しました。



【秋季企画展の様子】

今年度は、春季に「誰も知らない?!新潟の米の歴史」を開催し、意外と知らない「米どころ新潟」の米の歴史に迫りました。

そして現在は、秋季企画展「倭国大乱～律令国家成立までの越後平野」を開催中です。

中国の歴史書に、大いに乱れた倭国を卑弥呼が治めた、と記される弥生時代から国家が成立する7世紀まで、越後平野は西側の情報が伝わる日本海側最北の地でした。一方で、北方の情報が伝わる最も南の地でもありました。発掘調査出土品から、この地域の重要性に迫っております。



【日本最北の高地性環濠集落村上市山元遺跡】

### 講演会の目的と内容

企画展では、展示品について簡潔で分かりやすい解説文を掲示し、写真や図を用いて詳しく解説をする図録を配布しています。講演会は、専門家が企画展の詳しい内容を解説したり、当センターで遺跡の発掘を担当した職員が詳しく解説したりする機会として位置づけています。

昨年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、予定していたシンポジウムと講演会の一部を中止いたしました。また、定員を大幅に縮小して実施しました。

今年度は、引き続き定員を制限するなど新型コロナウイルス対策をとりながら、全8回の講演会を実施する予定です。秋季企画展関連のものとしては、邪馬台国の時代や古墳時代の新潟や、ぬたりのき 淳足柵・いわふねのき 磐舟柵に関する講演会があります。

また、新たに「水曜日の職員講座」と題し、県・市町村の専門職員が調査・研究成果を通じて遺跡・遺物の重要性を発信する講座（全5回）を計画しています。

### 課題

近年、企画展や関連講演会が浸透してきた結果、当センターへの入館者数は増加してきました。しかし令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、春季企画展中に臨時休館しました。また、一部を中止した講演会は、大幅に参加人数を制限して再開しましたが、そのために希望してもご参加できない方が多数いらっしゃいました。

今年度も新型コロナウイルス対策をとりながら企画展と講演会を実施しております。安全に、かつより多くのお客様にご観覧・ご参加いただけるように、工夫して対応していきたいと考えております。

### 〈来館者アンケートによる感想〉

- ・全体的に子どもにも分かりやすく、かつ大人にもためになる解説でとても理解が深まりました。
- ・新潟は埋文の宝庫だと思うので、ぜひこれからも最新の研究成果を発信してほしいです。
- ・実物があって説明などが分かりやすく、資料等もありとても分かりやすかったです。
- ・無料で見学できるこんな所があるなんて知らなかった。子どもの自学などにも使えるのでまた来たいと思います。
- ・企画展パンフレットの説明が丁寧で見やすく写真も豊富に掲載されているのですばらしいと思う。
- ・コロナ禍だが企画展や講演会の開催など積極的な取り組みに頭が下がる。今後も続けてほしい。

### おわりに

当センターの企画展や講演会は、郷土の歴史を詳しく紹介しています。ぜひ、御来館いただきますようお願いしております。

新潟県埋蔵文化財センター  
住所 新潟市秋葉区金津93番地1  
TEL 0250-25-3981  
E-mail niigata@maibun.net  
URL <https://www.maibun.net/>



まいぶんちゃん



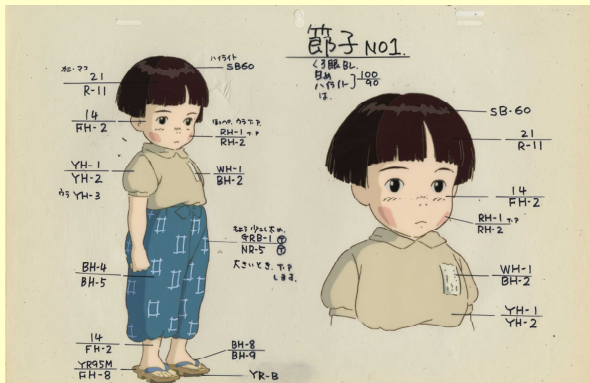
# インフォメーション

## ● 県立近代美術館（長岡市）

### 企画展 「高畑勲展

#### ー日本のアニメーションに遺したもの」

高畑勲(1935-2018)は、1960年代から半世紀にわたって日本のアニメーションを牽引し続けたアニメーション映画監督です。本展では、高畑の演出術に注目し、制作ノートや絵コンテなどの未公開資料も紹介しながら、その豊穡な作品世界の秘密に迫ります。



「火垂るの墓」色指定 © 野坂昭如/新潮社, 1988

- 会 期 開催中～11月14日(日)
- 会 場 県立近代美術館 企画展示室
- 休 館 日 毎週月曜日
- 開館時間 午前9時～午後5時  
(観覧券の販売は午後4時30分まで)
- 観 覧 料 一般1,500円(1,300円)  
高校・大学生1,300円(1,100円)  
中学生以下無料

### コレクション展第3期

[展示室1・2] “ものがたり”をめぐって  
[展示室3] 田畑あきら子 火だるまのなかの白い道

- 会 期 開催中～12月12日(日)
- 会 場 県立近代美術館コレクション展示室
- 観 覧 料 一般430円(340円)  
高校・大学生200円(160円)

## ● 県立万代島美術館（新潟市）

### 企画展 「コレクター福富太郎の眼

#### 昭和のキャバレー王が愛した絵画」



岡田三郎助《ダイヤモンドの女》1908年  
福富太郎コレクション資料室

昭和の「キャバレー王」として知られた福富太郎氏(1931-2018)は、事業の成功のかたわら美術品を長年蒐集し「福富太郎コレクション」を築きました。本展覧会では、その傑出した人物像にも焦点をあてながら、蒐集のきっかけとなった鏑木清方を代表とする美人画や黎明期の洋画など、福富氏がこよなく愛した絵画とその魅力をコレクターの審美眼をとおして御紹介します。

- 会 期 開催中～11月7日(日)
- 休 館 日 10月11日(月)、25日(月)
- 開館時間 午前10時～午後6時  
(観覧券の販売は午後5時30分まで)
- 観 覧 料 一般1,600円(1,400円)  
高校・大学生1,300円(1,100円)  
中学生以下無料

### 会期中のイベント ※詳細は下記URLより

鑑賞講座「福富太郎が愛したコレクション」

- 会 期 10月17日(日)午後2時～午後3時
- 講 師 澤田佳三(当館専門学芸員)

※( )内は有料20名以上の団体料金です。

※障害者手帳をお持ちの方は観覧料が免除になります。受付で御提示ください。

### 【お知らせ】

- ・マスクの着用にご協力をお願いします。
- ・新型コロナウイルス感染症の状況により、開催内容に変更が生じる場合もございます。最新の情報は美術館ウェブサイト等で御確認ください。

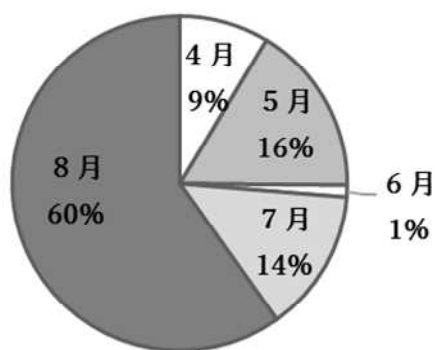
県立近代美術館  
住所 長岡市千秋3丁目278-14  
TEL 0258-28-4111  
URL <https://kinbi.pref.niigata.lg.jp/>

県立万代島美術館  
住所 新潟市中央区万代島5-1 朱鷺メッセ内  
万代島ビル5階  
TEL 025-290-6655  
URL <https://banbi.pref.niigata.lg.jp/>

## 新型コロナウイルス感染症に関するトピックス③ ～児童生徒の感染傾向～

※「新型コロナウイルス感染症に関するトピックス」を令和3年度4・7・10・1月号に特別掲載していきます  
保健体育課

### 月別感染者割合 R3年4月～8月 (新潟市除く)



#### ○新潟県の児童生徒の感染傾向

- ・夏休み以降、県内の感染者数増加に伴い、児童生徒の感染者数も急増し、8月の感染者は4月からの感染者数全体の60%となった。(新潟市除く)
- ・感染経路は家族からの感染が多いが、感染経路不明で発熱等による受診・検査の結果、陽性と判明するケースも増えている。
- ・家族内感染で、全員又はほとんどの家族が陽性となるケースが増えている。
- ・検査で一旦は陰性になっても、その後発熱し、再検査で陽性となるケースが増えている。

○これまで以上に感染しやすい状況にあると考え、友人との会食やカラオケ、友人宅への宿泊等、感染リスクが高い行動を控える必要がある。

○学校での感染拡大を防ぐためには、学校にウイルスを持ち込まないようにすることが大切である。発熱や倦怠感、喉の違和感など、普段と体調が少しでも異なる様子を感じたら、登校せずに、医療機関を受診すること。

※PDFファイルで御覧の方は、下線部(Webページアドレス)をクリックすると、直接該当Webページにジャンプしますので御活用ください。

※県ホームページからバックナンバーも御覧いただけます。「新潟県 教育月報」で検索してください。

教育月報

発行所 新潟県教育庁総務課  
所在地 〒950-8570  
新潟市中央区新光町4番地1

TEL 025-280-5587  
FAX 025-285-3766  
E-mail [ngt500010@pref.niigata.lg.jp](mailto:ngt500010@pref.niigata.lg.jp)  
URL

<https://www.pref.niigata.lg.jp/site/kyoiku/>  
本紙に関する御意見がありましたら、お寄せください  
<無断転載を禁ず>